

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 島精機製作所
コード番号 6222 URL <http://www.shimaseiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島 正博

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 南木 隆

TEL 073-471-0511

四半期報告書提出予定日 平成22年2月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	24,807	△38.9	△1,382	—	△1,568	—	△777	—
21年3月期第3四半期	40,573	—	9,467	—	3,532	—	908	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△22.49	—
21年3月期第3四半期	25.48	24.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	112,017	88,771	79.2	2,567.17
21年3月期	119,777	91,063	76.0	2,633.55

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 88,765百万円 21年3月期 91,063百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	25.00	—	15.00	40.00
22年3月期	—	20.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有
期末配当につきましては、現時点において未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	△24.4	0	—	△700	—	△2,000	—	△57.84

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	36,600,000株	21年3月期	36,600,000株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	2,022,690株	21年3月期	2,021,620株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	34,577,929株	21年3月期第3四半期	35,659,890株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関連する事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

2. 期末配当につきましては、今後の状況を見極め、実施の可否及び配当金額を改めて公表させていただきます。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は欧米を中心に景気後退が継続し、わが国においても円高の進行やデフレ状況の進展、失業率の高止まりなど厳しい状況が続きました。当社グループのユーザーが属するニット・アパレル業界においても世界的な消費不振の影響で製品の売上は低調な推移となりました。

このような厳しい経済情勢の中で当社のコア・ビジネスである横編機事業では、主力の中国、香港市場においては人件費の高騰と労働力不足を背景とする潜在的な機械化ニーズは根強くあるものの、おもに米国向けニット製品の輸出が減少したことで生産量が落ち込み、コンピュータ横編機の設備投資が低調となりました。欧州のイタリア、中東のトルコなど主要ニット生産国においても景気低迷が影響し、設備投資は進展しませんでした。この結果、横編機事業の売上高は207億97百万円（前年同期比39.6%減）となりました。

デザインシステム関連事業においてもコンピュータ横編機の設備投資の停滞に連動し、売上高は8億71百万円（前年同期比29.5%減）となりました。手袋靴下編機事業においては、売上高は1億71百万円（前年同期比83.8%減）にとどまりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の全体の売上高は248億7百万円（前年同期比38.9%減）と減少しました。利益面におきましては、厳しい販売競争による製品販売単価の下落や生産台数の減少により売上原価率が上昇したことや、販売費及び一般管理費の比率が増加したことなどで営業損益は13億82百万円の損失（前年同期は94億67百万円の利益）と大幅な減少となりました。また為替差損の発生もあり、経常損益は15億68百万円の損失（前年同期は35億32百万円の利益）、四半期純損益は7億77百万円の損失（前年同期は9億8百万円の利益）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は前期末に比べ77億60百万円減少し、1,120億17百万円となりました。また自己資本の額は、887億65百万円となり、自己資本比率は前期末に比べて3.2ポイント増加し79.2%となりました。

また当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動においては、たな卸資産の増加等はありませんでしたが、法人税等の還付、売上債権の減少等により34億13百万円の資金の増加となりました。投資活動においては、有形固定資産や投資有価証券の取得等により25億19百万円の資金の減少となりました。財務活動においては短期借入金の返済、配当金の支払等により48億83百万円の資金の減少となりました。この結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は149億85百万円となり、前期末に比べて43億24百万円減少しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、経済の状況は一部には持ち直しの動きが見られるものの、消費の低迷や設備投資の抑制、円高局面の持続など当面厳しい状況が続くと予想されます。当社グループは直面する厳しい事業環境を打開するため、画期的な新製品の投入により需要を掘り起こし、積極的な販売戦略を展開するとともに、製造原価の低減や経費削減を押し進め、収益力の向上を図ってまいります。しかしながら、ニット生産市場における設備投資の低迷や、厳しい経済状況の急速な回復は望めないと見込まれるため、平成21年10月28日に発表しました平成22年3月期の通期の連結業績予想額を修正致します。なお、個別業績予想についても同様であります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

海外連結子会社は、税金費用について、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,524	18,695
受取手形及び売掛金	33,059	35,667
有価証券	904	402
たな卸資産	16,769	15,302
その他	4,449	7,036
貸倒引当金	△2,988	△2,835
流動資産合計	68,720	74,269
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,628	6,032
土地	11,072	10,917
その他(純額)	3,810	5,785
有形固定資産合計	21,511	22,735
無形固定資産		
のれん	8,358	9,120
その他	148	146
無形固定資産合計	8,506	9,267
投資その他の資産		
投資有価証券	7,577	6,358
その他	7,995	9,273
貸倒引当金	△2,294	△2,125
投資その他の資産合計	13,278	13,506
固定資産合計	43,297	45,508
資産合計	112,017	119,777
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,020	5,210
短期借入金	2,678	6,498
1年内返済予定の長期借入金	—	3,000
1年内償還予定の新株予約権付社債	2,803	—
未払法人税等	88	32
賞与引当金	299	717
債務保証損失引当金	436	397
その他	5,365	5,507
流動負債合計	15,692	21,364
固定負債		
新株予約権付社債	—	2,805
長期借入金	4,000	1,000
退職給付引当金	1,545	1,574
役員退職慰労引当金	1,137	1,138
その他	869	831
固定負債合計	7,553	7,350
負債合計	23,245	28,714

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	21,724	21,724
利益剰余金	69,523	71,511
自己株式	△6,397	△6,394
株主資本合計	99,710	101,700
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△733	△1,210
土地再評価差額金	△7,433	△7,433
為替換算調整勘定	△2,777	△1,992
評価・換算差額等合計	△10,944	△10,636
少数株主持分	5	—
純資産合計	88,771	91,063
負債純資産合計	112,017	119,777

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	40,573	24,807
売上原価	18,908	15,843
売上総利益	21,665	8,964
販売費及び一般管理費	12,197	10,347
営業利益又は営業損失(△)	9,467	△1,382
営業外収益		
受取利息	496	493
受取配当金	66	54
その他	231	331
営業外収益合計	794	879
営業外費用		
支払利息	78	231
為替差損	6,575	796
その他	75	37
営業外費用合計	6,729	1,065
経常利益又は経常損失(△)	3,532	△1,568
特別利益		
固定資産売却益	212	—
為替換算調整勘定取崩額	—	459
その他	—	66
特別利益合計	212	525
特別損失		
固定資産除売却損	189	37
投資有価証券評価損	514	38
関係会社整理損	—	83
特別損失合計	703	159
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,040	△1,202
法人税、住民税及び事業税	612	107
法人税等調整額	831	△532
法人税等合計	1,444	△425
少数株主利益	687	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	908	△777

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,040	△1,202
減価償却費	1,633	1,509
のれん償却額	377	374
貸倒引当金の増減額(△は減少)	289	313
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	19	54
賞与引当金の増減額(△は減少)	△537	△413
受取利息及び受取配当金	△562	△547
支払利息	78	231
為替差損益(△は益)	250	12
有形固定資産売却損益(△は益)	△97	1
有形固定資産除却損	75	36
投資有価証券評価損益(△は益)	514	38
関係会社整理損	—	83
為替換算調整勘定取崩額(△は益)	—	△459
売上債権の増減額(△は増加)	1,598	1,382
たな卸資産の増減額(△は増加)	△381	△537
仕入債務の増減額(△は減少)	405	△302
その他	1,409	248
小計	8,112	822
利息及び配当金の受取額	510	565
利息の支払額	△64	△230
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△9,703	2,255
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,145	3,413
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△806	△1,467
定期預金の払戻による収入	801	308
有価証券の取得による支出	△4,695	△3,397
有価証券の売却による収入	8,197	2,898
有形固定資産の取得による支出	△2,209	△1,358
有形固定資産の売却による収入	771	438
投資有価証券の取得による支出	△213	△504
投資有価証券の売却による収入	17	40
関係会社株式の取得による支出	△278	—
営業譲受による支出	△457	—
子会社の清算による収入	—	590
短期貸付金の純増減額(△は増加)	—	△12
その他	△132	△55
投資活動によるキャッシュ・フロー	994	△2,519

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	9,205	△3,633
長期借入れによる収入	—	3,000
長期借入金の返済による支出	—	△3,000
自己株式の取得による支出	△5,095	△2
少数株主からの株式の取得による支出	△4,613	—
配当金の支払額	△1,872	△1,143
その他	2	△104
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,372	△4,883
現金及び現金同等物に係る換算差額	△609	△334
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,133	△4,324
現金及び現金同等物の期首残高	22,643	19,310
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,509	14,985

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

(単位：百万円)

	横編機事業	デザインシステム関連事業	手袋靴下編機事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	34,443	1,235	1,055	3,838	40,573	—	40,573
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	34,443	1,235	1,055	3,838	40,573	—	40,573
営業利益	13,168	62	206	74	13,511	(4,044)	9,467

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

(単位：百万円)

	横編機事業	デザインシステム関連事業	手袋靴下編機事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	20,797	871	171	2,967	24,807	—	24,807
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	20,797	871	171	2,967	24,807	—	24,807
営業利益又は営業損失(△)	2,755	△112	△26	△603	2,013	(3,395)	△1,382

(注) 1 事業区分は、売上集計区分によっております。

2 各事業の主要な製品等

(1) 横編機事業 ……コンピュータ横編機、セミジャカード横編機

(2) デザインシステム関連事業……コンピュータデザインシステム、ニットCADシステム、
アパレルCAD/CAMシステム

(3) 手袋靴下編機事業 ……シームレス手袋・靴下編機

(4) その他事業 ……編機・デザインシステム用部品、ニット製品製造卸売業、修理、保守、
ホテル業

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	東南アジア	欧州	北米	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	9,435	22,842	7,294	1,000	40,573	—	40,573
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,263	—	73	3	22,341	(22,341)	—
計	31,699	22,842	7,368	1,004	62,914	(22,341)	40,573
営業利益又は営業損失(△)	10,232	2,111	344	△641	12,047	(2,580)	9,467

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	東南アジア	欧州	北米	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	7,916	12,059	4,373	457	24,807	—	24,807
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,609	184	0	—	12,794	(12,794)	—
計	20,526	12,244	4,374	457	37,602	(12,794)	24,807
営業利益又は営業損失(△)	3,230	446	△442	△393	2,840	(4,223)	△1,382

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 欧州……………英国・イタリア・スペイン
- (2) 東南アジア……中国
- (3) 北米……………米国

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	欧州	東南アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	7,396	26,443	3,324	37,164
II 連結売上高	—	—	—	40,573
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	18.2%	65.2%	8.2%	91.6%

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	欧州	東南アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	4,437	15,977	2,204	22,619
II 連結売上高	—	—	—	24,807
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	17.9%	64.4%	8.9%	91.2%

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州……………イタリア・英国

(2) 東南アジア……………中国・韓国

(3) その他の地域……………ブラジル・米国・トルコ・シリア

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における横編機事業、デザインシステム関連事業及び手袋靴下編機事業の生産実績を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	生産高	前年同四半期比
横編機事業	19,632	72.0%
デザインシステム関連事業	710	73.4%
手袋靴下編機事業	119	11.5%
合計	20,462	69.9%

(注) 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第3四半期連結累計期間における横編機事業、デザインシステム関連事業及び手袋靴下編機事業の受注状況を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	受注高	前年同四半期比	受注残高	前年同四半期比
横編機事業	20,652	102.3%	7,461	100.2%
デザインシステム関連事業	901	80.5%	140	164.0%
手袋靴下編機事業	165	17.8%	7	13.7%
合計	21,719	97.7%	7,609	100.3%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	販売高	前年同四半期比
横編機事業	20,797	60.4%
デザインシステム関連事業	871	70.5%
手袋靴下編機事業	171	16.2%
その他事業	2,967	77.3%
合計	24,807	61.1%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。